

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名		利用児童数				回収数	
どすこい昭和町部屋		40				26	
	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制整備	1 こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	22	1	0	1		2階のテラススペースもメントの設置など、有効な活用を心掛けています。近隣の公園へ出かけるなど、体を動かすプログラムも工夫しています。
	2 職員の配置数は適切であると思いますか。	23	0	0	2	・職員の人数などは、送迎以外はわからない。	直接処遇職員は、10人に対して5人前後の配置を行っています。児童指導員、保育、看護師、社会福祉士、社会福祉主事任用資格などの資格者がおり、内外研修に努めています。
	3 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	16	1	0	9	・昭和町から西田辺に移動されたが、部屋(事業所)内は、見学していないのでわからない。	大きな段差の解消、階段の手すりなど、バリアフリーに配慮しています。視覚支援ツール「株式会社おめどう」の活用、「具体的・肯定的・視覚的」「見通しを立てる」「自分で選ぶ」などコミュニケーション支援に留意しています。
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	23	0	0	3	・秘密基地など、楽しい場所があって、子供も気に入っています。	「健康住宅」をコンセプトにリノベーションされた山小屋風の内装です。床下全面に備長炭を敷き詰め、調湿性に優れています。
適切な 支援の 提供	5 こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	24	0	0	1		子どもの発達地帯は、同じであるものの、個々の特性に配慮した支援を心掛けています。特に感覚から運動、ストレス負荷をかけない、自己肯定感につながる支援をスタッフは配慮しています。
	6 事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	24	0	0	2		自立支援、余暇、創造性、地域交流の基本活動に配慮した支援プログラム、支援内容を心掛けています。※更新支援プログラムを、本年度末までに公表予定
	7 こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	24	1	0	1	・マイベースな子供に合わせて、声かけ対応していただき本当にありがとうございます。	定例ミーティング(週1回)、日々の振り返り、モニタリング、適時の担当者会議を開催しています。特に新規分については、可能な限りの生活歴の聞き取り、主訴の配慮、関係機関との連携の上、当該計画を作成しています。
	8 放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	22	2	0	2		ガイドラインに沿った5領域の項目支援、家族支援、地域支援を設定し、当該計画に反映させています。また、ストレス、レス/ライト面に配慮して、ご本人・ご家族に対する支援を心掛けています。
	9 放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。	25	1	0	0		当該計画の目標達成のため、スタッフ間の情報共有に努め、支援を実施しています。
	10 事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	22	1	1	2	・紙芝居や鉄道教室など、いろいろなイベントがあり、楽しそう。・課外活動は、本当に魅力的、なかなか連れていけないところで、ありがたいです。	紙鉄道教室・音楽教室・英語教室・ハンクル教室などの特色ある平日の活動プログラムのほか、年間100日程度の週末のフィールド活動プログラム(田植え、カヌーなど)も実施しています。
	11 放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会がありますか。	7	4	3	12		放課後児童クラブ、児童館での交流はありますが、地域の学校(2024年は、白頭学院高等部伝統芸能部)との交流を実施。
保護者 への	12 事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	22	3	1	0		重要事項説明書を中心に、ご利用時の説明を行っています。運営規程なども事業所玄関に閲覧可能な形で備えています。
	13 「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	22	3	1	0		当該計画は、訂正・変更の際もお示しをしながら説明を心掛けています。
	14 事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	17	3	0	6	・オープンフィールドも、参加する機会も多かったです。 ・オープンフィールドなど家族も参加できるイベントがあり、ありがたいです。 ・家族が参加できるプログラムがあれば参加したいし、やって欲しい。	年数回のオープンフィールドを通して、他のご家族との交流、ご相談も行っています。今後、研修会などの開催も検討してまいります。
	15 日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達状況について共通理解ができていると思いますか。	25	1	0	0	・動画や写真などを使って、活動の様子をたくさん伝えてくれます。	最も子どもたちを理解されている保護者の皆さまとともに、情報の共有と連携に努めてまいります。
	16 定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	17	4	1	4	・助言をしてくれる。	ご希望に応じて、看護師・保育士・社会福祉士などの有資格者が対応しています。社会資源の情報提供も対応しています。
	17 事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	23	2	0	0		「どすこい」では、行動規範を規定し、寄り添い・向き合いに努めています。(週1回の定期ミーティングには唱和を実施しています。)

説明等	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	13	1	2	5	・してほしいです。 ・きょうだい向けのイベントや交流があれば、いいなと思っています。	年数回のオープンフィールドを通して、他のご家族との交流、ご相談も行って。きょうだいでのご参加も可能です。今後、研修会などの開催も検討してまいります。
	19	子どもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	19	0	0	4	・子どもの行き渋りに関する相談について迅速に対応し、スタッフ間で共有くださっている。	毎月の郵便物発送、送迎時などを含め、随時、対応に努めています。
	20	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	18	2	0	2		比較的、長いご利用者が多いことから、意思の疎通は、円滑に行われていると考えますが、アセスメントツールを使用し、「見える化」での対応にも努めてまいります。
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	20	1	1	1	・いつもインスタグラムを楽しく拝見しています。 ・すぐにインスタグラムにアップしてくれます。	ホームページのほか、インスタグラムでは、タイムリーな情報の発信を行い、保護者のみなさまとの共有を心掛けています。
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	20	1	0	2		必要最小限の個人情報の取り扱いと写真撮影、掲載につきましても必ず、意思の確認を行い、ご同意をいただくよう、行っています。
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	18	0	1	4		事故防止マニュアルをはじめ、各マニュアルの策定を行っています。今後、ホームページに掲載し、広く共有を行う予定です。
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	9	0	1	13		毎年、阿倍野消防署にて、普通救命講習をスタッフ全員で受講しています。避難訓練も机上、実地を含め、年2回行われています。
	25	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	19	1	1	2		特に、野外活動にあつては、当日ごとに安全を期するための進捗表を作り、CD、PD、MDなどのディレクターによる活動を実施して安全の確保に努めています。
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	20	1	0	2		ヒヤリハット、事故報告は、ラインを含め、スピーディに報告・連絡・相談に努め、行政に対しても適切に報告するよう、努めています。
満足度	27	子どもは安心感をもって通所していますか。	22	0	0	0	・安心しきっていて、第二の家のように思っているようです。	PDCA(プラン・ドゥ・チェック・アクト)に配慮し、信頼感、安心感をお持ちいただけるよう、サービス提供に努めてまいります。
	28	子どもは通所を楽しみにしていますか。	22	0	0	0	・イベントを特に楽しみにしています。 ・行き渋りもありますが、新しいお友だちと仲良く楽しく通所している。 ・山の活動を楽しみにしています。	子どもたちの達成感・自己肯定感をご利用を通して高まっていくよう、努めてまいります。
	29	事業所の支援に満足していますか。	22	0	0	0	・大満足です。いつもありがとうございます。 ・意見に対して都度、対応してくださって、ありがたいです。 ・スタッフのみなさん、笑顔で親切です。	ご利用者に対するサービス提供の品質が低下することなく、慢心することなく、安全に提供されるよう、代表者はじめスタッフ全員が、職務に精励してまいります。